

Ube
宇部 I E C A 会報
International Cooperative Association
Environment
Report
Ube IECA Report

発行
 宇部環境国際
 協力協会

No.5

2003.5.



宇部市立上宇部小学校を訪問し、5年生の音楽の授業を見学する中国威海市の研修生 江建華さん。

協会設立5周年に当って

宇部市は平成9年6月にUNEP(国連環境計画)より、環境の保護及び改善に功績のあった個人及び団体に対して贈られる「グローバル500賞」を受賞いたしました。当協会はこの受賞を機に、国際的視野に立って地球環境の保全活動に貢献していくことを目的として、平成10年8月に宇部市を中心に多くの企業、大学、行政、市民のご理解とご支援をいただき設立され、今年度で記念すべき5周年を迎えることができました。

この間平成12年2月にはペルー共和国より最初の独自研修生1名を受入れ、「低公害練炭製造技術研修」を開始し、昨年度までに4回合計9名のペルー共和国研修生を送り出しました。また昨年度には宇部市の友好都市である中国威海市から研修生1名を受入れ、「都市環境保全行政コース」を開始いたしました。これまで受入れた研修生は短期研修を含め38ヶ国127名になり、「宇部方式」「宇部の環境技術」が世界の環境改善に貢献しております。一方、環境国際セミナー、ODAローンセミナー、地球環境セミナー、グローバル500賞受賞5周年記念講演会、アジアパシフィックフォーラム、ODAタウンミーティングin宇部等を開催し、市民の地球環境意識の啓発に努めてまいりました。さらに「宇部の環境技術2000」日本語版、英語版を発刊し、宇部市内企業の環境技術を紹介することにより、宇部の環境技術を世界に発信いたしました。最近では「宇部市地球温暖化対策ネットワーク」に参画し温室効果ガス削減に向けた活動を開始いたしました。

これらは、いずれも会員の皆様はじめ企業、大学、行政、市民の方々のご指導、ご協力によってのみ可能となったものと感謝しております。

今後も、当初の目的に向かって、当協会の事業発展を目指し前進を続けていく所存であります。会員の皆様の一層のご指導ご支援を重ねてお願い申し上げます。

理事長 中西 弘

友好都市中国威海市から研修生第1号来宇

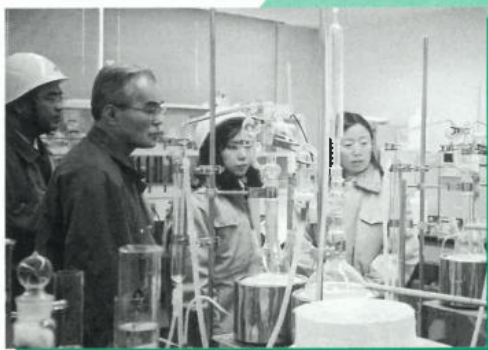
「都市環境保全行政コース」に1名

今年は宇部市の友好都市である中国威海市から初の研修生1名(威海市環境モニタリングステーション副局長江建華さん)が平成15年2月24日から4月25日まで「宇部方式の理念」や手法を中心に環境保全の知識、技術等の「都市環境保全行政」について研修を受けると共に、宇部市民との交流も活発に行われました。

《都市環境保全行政コース》

研修実施主体	宇部市、宇部環境国際協力協会
期 間	平成15年2月24日～4月25日 61日間
研 修 生	江 建華(威海市環境モニタリングステーション副局長)
研 修 先	(株)パワー・エンジニアリング・アンド・トレーニングサービス、山口大学工学部、宇部興産(株)、(株)イーユーピー、新日鉄(株)、東陶機器(株)、北九州市、川崎市、東京都墨田区、山口県、宇部市

研 修



中国電力(株)火力発電所で石炭、排ガス、排水分析室を見学



中国電力(株)火力発電所で
廃水処理設備を見学



(株)PETで火力発電所の環境対策を習得



リサイクルプラザで宇部市の
廃棄物・リサイクル対策を習得



今日から山口大学生ですよ！



関根助教授の「河川環境管理」を受講



山口大学工学部での研修レポート発表会



山口県環境保健研究センターで大気汚染対策を実習



北九州市の環境政策を習得



北九州市エコタウンの自動車リサイクル工場を見学

● 宇部市立上宇部小学校訪問 ●



中国人子弟と一緒に雛人形の折り紙作りに挑戦



5年生の国語の授業では中国語の挨拶を指導

交流



阿知須公民館でボランティアの方たちと一緒に餃子、巻き寿司を作り試食後、お花見



送別会で漢詩を使って挨拶



中国環境問題セミナーで市民に対して威海市の環境対策について発表

閉講式



約2ヶ月間の研修成果としてJICAから修了証が授与されました。

4年目を迎えたペルー共和国の研修生2名

今年もペルー共和国から2名(ペルーカトリック大学教授1名、同大学研究員1名)の研修生が1月27日から2月28日まで宇部を中心に、企業、行政機関で低公害練炭製造技術や環境保全対策を学びました。ホームステイ、ペルー料理の試食、ペルー共和国の紹介等宇部市民との国際交流も行われました。1999年度から始まった本研修も4年目を迎え、研修生数も累計で9名となりました。本年度研修生によると、本研修で習得した技術が着実にペルー共和国に根付き始めていることが報告され、研修成果のペルーでの試作品が披露されました。

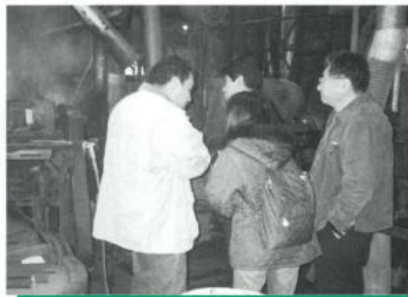
《低公害練炭製造技術研修コース》

研修実施主体 宇部市、宇部環境国際協力協会
 期 間 平成15年1月27日～2月28日 33日間
 研 修 生 サカタ・ウワヤネイ・ホルヘルイス(ペルーカトリック大学教授)
 ビスラガ・ザカリアス・ペドロ・ミゲル(同上大学研究員)
 研 修 先 宇部興産(株)、共同産業(株)、住福燃料(株)、(株)イーユーピー、(株)パワー・エンジニアリング・アンド・トレーニングサービス、八木バイオエコロジーセンター、京都府八木町立中学校、サントリー(株)京都ビール工場、山口県、宇部市

研修



宇部興産(株)では着火練炭を中心に分析・試験手順、原料調整、成型、燃焼の理論と実習を通じて練炭製造技術を習得



住福燃料(株)の練炭工場
で実際に稼働中の製造ラインを見学

共同産業(株)ではペルーで試作したオガライトを持参し、起業化への熱意を持って、オガライト、オガ炭の製造技術及び経営管理手法を習得



宇部市公害分析センターでは大気中の粉塵測定方法を習得

京都府八木町の八木エコロジーセンターでバイオマス発電設備を見学



山口県林業指導センターでは森林の役割や炭焼き釜について勉強

● 宇部市東岐波小学校訪問 ●

ペドロさんは6年生と一緒に書道の練習をし、クラス全員と記念写真



初めて経験した書道の作品を披露



ホルヘさんは4年生の百人一首の早業にビックリ

● ペルー市民交流会 ●

ペルー共和国研修生との市民交流会

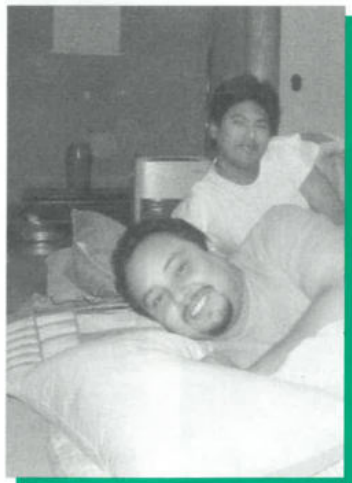


宇部市民にペルー共和国の地理、観光、教育、気候、食べ物、服装、スポーツ等を紹介した後に、ペルー国旗について解説しました。交流会の様子は山口ケーブルテレビ局から放映されました。



エプロン姿が似合う研修生がセビチエの作り方を披露、その後セビチエ、パパラワンカイーナ、アヒ・デ・ガジーナの3種類のペルー料理に参加した市民と一緒に試食しました。

● ホームステイ ●



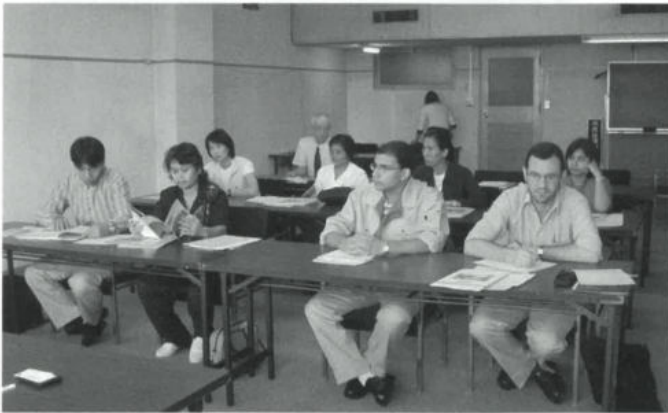
ホームステイ先の金森ご夫妻の暖かい歓迎を受けました。

閉講式



約1ヶ月余りの研修ご苦労様でした。研修生にはJICAから修了証が授与されました。

研修生の受け入れ



国際集団研修

「第3回大気汚染源 モニタリング管理コース」

研修主体 ● KITA((財)北九州国際技術協力協会)

期 間 ● 平成14年9月13日(1日間)

研 修 生 ● 各国政府環境管理者

研究者6ヶ国8名

研修視察先 ● 宇部興産(株)、宇部市

第9回韓国中小企業技術者研修

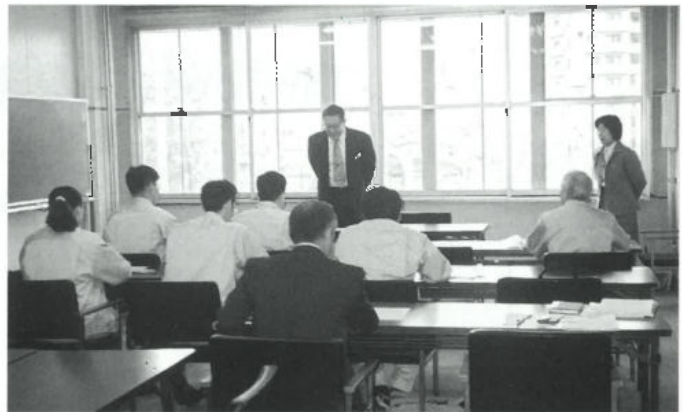
「環境先進技術」

研修主体 ● KITA((財)北九州国際技術協力協会)

期 間 ● 平成14年10月28日(1日間)

研 修 生 ● 韓国中小企業環境管理者
技術者5名

研修視察先 ● 宇部興産(株)、宇部市



「大連市のクリーナープロダク ション導入に対する人材育成研修」

研修主体 ● KITA((財)北九州国際技術協力協会)

期 間 ● 平成14年12月18日(1日間)

研 修 生 ● 大連市環境科学設計研究院

大連市環境局保護局 計2名

研修視察先 ● 宇部市



グローバル500賞受賞5周年記念講演会



講演に先駆け「国連賛歌」を演奏する宇部市民オーケストラ



「学生意見交換会」で宇井純教授と活発に意見交換する学生たち



現場重視と行政の力を力説する宇井純教授

主催:宇部環境国際協力協会

共催:宇部市、JICA

●平成14年6月29日(土)

●宇部市文化会館

演題:「環境と自治」私の公害との戦いで得たもの

講演者:沖縄大学教授 宇井 純氏

ODAタウンミーティングin宇部市の開催



主催:外務省、宇部市、JICA、宇部環境国際協力協会

●平成14年11月29日(金)

●宇部全日空ホテル

コーディネーター:中西 弘(当協会理事長)

パネラー:藤田忠夫氏(宇部市長)

松井範惇氏(山口大学大学院東アジア研究科教授)

滑川雅士氏(外務省経済協力局審議官)

脊戸明子氏(ODA総合戦略会議委員)

国民参加や透明性の確保を課題としたODA改革を推進するため、市民の生の声を聴くことを目的として開催

グローバル500アジア・パシフィック・フォーラム2002開催

主催:宇部市、グローバル500日本ネットワーク

協賛:宇部環境国際協力協会等

●平成14年11月22日(金)

●ときわ湖水ホール

国内や韓国、フィリピン、中国のグローバル500賞受賞者が参加し、自治体、企業、NGOによる環境保全についての事例報告と意見交換が行われた。



環境国際セミナーの開催



第1回環境国際セミナー (平成14年度総会終了後)

◇平成14年5月13日(月)

◇宇部市文化会館

演題:「宇部方式による環境政策」
—大学から見た宇部方式

講師:山口大学工学部教授
浮田正夫氏

第2回環境国際セミナー

◇平成14年9月18日(水)

◇宇部市文化会館

演題:「バイオエネルギーの利用」
—地球温暖化対策としての役割

講師:産業技術総合研究所中国センター所長
横山伸也氏



第3回環境国際セミナー

◇平成15年1月15日(水)

◇宇部市文化会館

演題:「アフガニスタンの素顔と国際協力」
—アフガニスタンの全ての人々に健康を

講師:国際協力事業団医療協力部課長代理
境勝一郎氏

平成14年度総会



5月13日(月)に開催し、事業計画が審議されました。

「宇部の環境技術2003」を発刊

2000年3月発行した冊子「宇部の環境技術2000」が改訂発刊されました。

掲載企業、関連企業、関係行政機関等に配布し、市内企業の環境技術PRのために使用したいと思えます。会員の方で入用の際は宇部IECA事務局までお申し出ください。

昨年発行した英語版は残り少なくなりました。



ボランティアのお願い

国際交流および技術支援のボランティアを募集しております。皆様方の事情に合ったボランティアを積極的に行っていただけませんかでしょうか。

<国際交流ボランティア>

今後、海外から多数の研修生が、宇部市を訪れると思われれます。外国語(英語、スペイン語等)の会話が可能な方で、休日のホームステイ、市内外の案内等をしていただきます。

<技術支援ボランティア>

環境技術をお持ちの方で、海外研修生の受け入れのための研修コースの策定、研修生の受け入れ、途上国環境対策調査等をしていただきます。



★お申込みは宇部IECA事務局までご連絡下さい★

会/員/募/集

現在の会員数

- 個人 450人
- 法人団体 120団体

宇部IECAは会員の皆様の会費により運営されております。

会費は次のとおりです。

- ★個人会員 1口 1,000円(年額)
- ★法人団体 1口 10,000円(年額)
- ★何口でも可

宇部方式は、市民の皆様が積極的に参加するところにあります。「会員になって一緒に国際交流を行ってみませんか」と知人等へのお誘いをお願いします。

発行 宇部IECA
事務所

宇部環境国際協力協会

〒755-0045

山口県宇部市中央町1丁目10番32号
エビスビル3階

TEL・FAX (0836) 36-3199

Eメール info@ieca.biz

URL http://www.ieca.biz